

道の駅「滝之拝太郎」

「一枚岩」「虫喰岩」 周辺の見どころ



道の駅全体マップ



～道の駅「滝之拝太郎」「一枚岩」「虫喰岩」周辺の見どころ～

① 七川ダム

古座川上流の七川（しちかわ）ダム湖周辺では、春になると数千本の桜が咲き誇り、4月第1週には桜祭りが開催されます。

② 光泉寺の子授けイチョウ

樹齢400年とも言われているこのイチョウの樹は、枝から無数のこぶが垂れ下がっており、そのこぶが乳房を思わせることから、子宝に恵まれない人がこのイチョウにお願いすれば子を授けてくれると噂され、子授けイチョウと呼ばれるようになったそうです。古座川町の文化財に指定されています。

③ 天柱岩

この天柱岩に始まり、同質の岩石が東に向かって約22kmにわたって弓なりに続いており、「古座川弧状岩脈」と呼ばれています。同系統の火山活動で生まれた「橋杭岩」と合わせ、「日本の地質100選」に選定されています。

④ かもしか峡

「古座川の一枚岩」よりやや下流の旧国道沿いにあり、1500万年前に活動した「熊野カルデラ」の南壁地下で固まった「流紋岩質火砕岩」が地表に現れたものです。野生のカモシカが時折この付近に現れます

⑤ 小川のヤマザクラ（3月中旬～下旬）

古座川支流、小川流域のヤマザクラは植林地や天然林内に点在し、濃いピンク色の花が多く、清楚なたたずまいで早春の山を彩ります。

⑥ 少女峰（十七ヶ嶽）

古座川町月野瀬の対岸に少女峰と呼ばれる急峻な岩山がそびえています。本来の名は「十七ヶ嶽」ですが、江戸末期に古座川で舟遊びをした津藩の儒者、斎藤拙堂がこの峰にまつわる少女伝説を聞いて「少女峰」と名付け、それが広まって通称になっています。

⑦ 霊巖寺

立派な山門と城郭のような石垣が目に入りますが、江戸時代、このあたりは富裕な回船問屋や古座組大庄屋の住居があり、そうした経済力が背景にあります。

⑧ 藤とムクロジ（4月下旬～5月上旬）

串本町佐部の県道沿いにムクロジの巨木があります。樹齢800年ともいわれ、平維盛が植えたという伝承があり、木全体からみつくフジと合わせて串本町の天然記念物に指定されています。